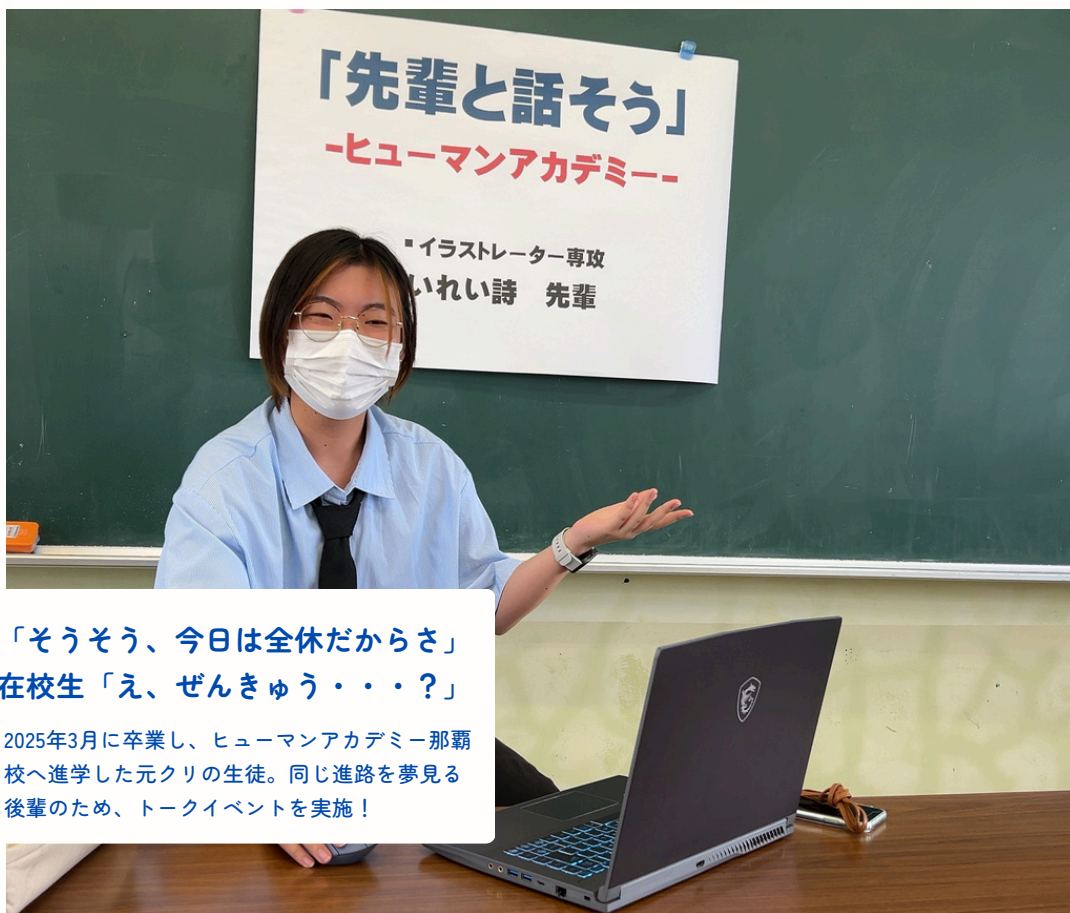




「そうそう、今日は全休だからさ」
在校生「え、ぜんきゅう・・・？」

2025年3月に卒業し、ヒューマンアカデミー那覇校へ進学した元クリの生徒。同じ進路を夢見る後輩のため、トークイベントを実施！



この3Dモデルがムズくてさあ

実際の授業で使用している教材を見せてくれている。(上2枚) また、時間割なども知ることができ、在校生にとって進学の判断材料としてとっても良いお手本を示してくれた先輩でした。

ヒューマンアカデミー那覇校へ進学した元クリエイティブの生徒が、同じ進路を夢見る後輩のためにトークイベントを進路とクリエイティブで共催。先生や在校生、卒業生の会話が飛び交い、和気あいあいとした雰囲気での1時間程実施しました。

実際に使っている教科書や支給された専用のパソコン、使っているソフトを立ち上げたりと、オープンキャンパスなどからは分かりづらい、「リアル」を高校生に紹介。クリエイティブな道に進むとき、相手に伝える力が大切。文章を書くときは、自分の考えを箇条書きにしながらまとめていくと良いなど、在校生にとっても身になるアドバイスが沢山ありました。

卒業生曰く、高校ではデッサンを習っていたことが大変役に立っているそうで、「普段気にとめない物の形や質感などを捉える力」が真和志高校では養えるのだと語っていました。加えて、基礎的技術があるからこそ、授業では先生が話す内容をより深く理解することができると言います。他にも、ヒューマンに進学したのも、「思っていたのと違う」という簡単な理由で辞めていく同級生もいるそうです。オープンキャンパスで分かる内容はちゃんと進学の判断材料として捉え、考える必要があると思います。最後に、「好きなこと、できることを分けて考えながら仕事に繋げる意識がないと、ヒューマンでやっていくのは厳しい」とまとめていました。

「何だかんだ、結局さ。英語が必要なんだよなあ。専門用語は英語だもん」